

4) 転倒・転落発生率

- ・ 集計値は次の式で算出した値とする。

(退院患者に発生した転倒・転落件数 / 退院患者の在院日数の総和) ×1000

- ・ 式の分母及び分子で使用する値の抽出方法は次のとおり。

1. 令和 7 年 6 月 1 日以降に入院し、令和 7 年 6 月 1 日から令和 8 年 5 月 31 日までの期間に退院患者であり、一般病棟に 1 回以上入院した患者を集計対象とする。ただし、入院後 24 時間以内に死亡した患者、生後 1 週間以内に死亡した新生児、臓器移植は集計対象外とする。

<注意点>

- ・ 分母については様式 1 と様式 3 で入力仕様が異なるため、どちらのデータを使用し集計したのかを記載してもよい。
- ・ 「医療広告ガイドライン」を踏まえ、算出した値については、対象となった患者の状態等による影響も大きい旨を解説欄に記載しても差し支えない。
- ・ 当該項目は医療機関の性質ごとに異なるため、他医療機関の値との単純比較は困難である。
- ・ 分子が 10 件未満の場合は、分母、分子、割合の全ての項目で「－」を表示する。

退院患者の在院日数の総和(分母)	退院患者に発生した転倒・転落件数(分子)	転倒・転落発生率(‰)
151,559	310	2.05‰